

中央手術部

スタッフ紹介



部長
おの しげる
小野 滋
(小児外科
診療部長)

副部長
総括看護師長
副看護師長

石井 祥代 (麻酔科学准教授)
長谷川 佳代
青木 郷子
山内 薫
安部 直子
磯和 尚子

私たちの業務

高度で安全な手術を一人でも多くの患者様に1日でも早く提供するために、各診療科と協力して手術室を効率よく配分・運用・管理することに努めています。

【局所麻酔手術センター】

局所麻酔症例の大部分を局所麻酔手術センターで実施し、中央手術部での全身麻酔症例の増加と臨時手術への対応能力の向上を図っています。日帰り手術も行っておりますので、診療科を通じて局所麻酔手術症例のご紹介をお願いします。

【ハイブリッド手術室】

手術台とX線撮影装置とが統合されたハイブリッド手術室では手術と同時に高画質3次元画像を構築し、大動脈のステントグラフト術、経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）、経皮的僧帽弁クリップ手術（Mitra Clip）などの低侵襲手術を行っています。

【ロボット支援下手術】

daVinci Surgical systemやhinotoriを用いたロボット支援下手術を、泌尿器科（前立腺がん、腎がん、膀胱がん）、消化器外科（食道がん、胃がん、直腸がん、肝がん、膵がん）、呼吸器外科（肺がん）、婦人科（子宮体がん）で行なっています。

【小児手術】

小児外科、および小児の先天性心臓疾患や脳神経疾患（脳腫瘍を含む）、泌尿器疾患、整形外科疾患に対する高度で安全な手術を数多く提供しています。

【再生医療・移植医療】

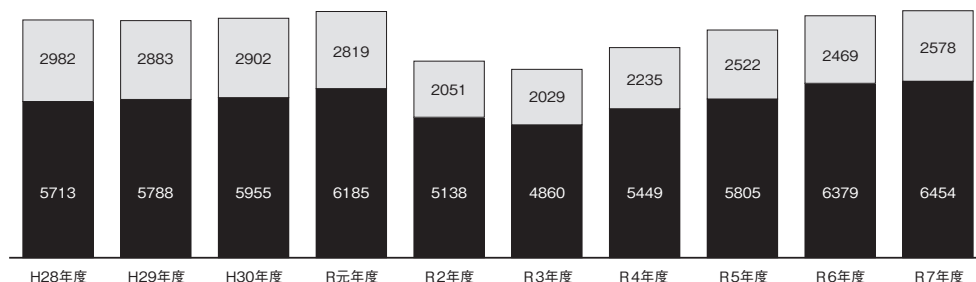
患者さん自身の骨髄幹細胞を用いて新生血管を作る再生医療や腎臓移植、角膜移植などを行っています。

中央手術部の運営は、総勢60名の看護師をはじめ、臨床工学士、看護補助員らの働きにより支えられています。また、新たな要望や問題点は、中央手術部運営委員会（部長、副部長、各診療科委員、各中央部門委員、看護部長、中央手術部看護師長、事務部長、病院管理課長で構成）で検討し、最先端の手術に対応できるように努めています。

さらに、年々増加する手術数（図）に対応するため、手術室を2室増設し、令和元年6月より運営を開始しました。（中央手術部、合計13室）（令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症への対応により手術数の制限を余儀なくされました。）

年度別手術室利用件数

■ 中央手術部 □ 局麻センター



府立医大 中央手術部 TEL 075-251-5890（管理室）